グローバル・ストック　Aコース
（為替ヘッジあり　年2回決算型）
愛称：世界樹

運用報告書(全体版)

第２期（決算日2016年９月27日）

作成対象期間（2016年３月29日～2016年９月27日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2015年12月９日から2026年３月27日までです。	
運用方針	円建ての外国投資信託であるノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ－グローバル・ストッククラスA受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界各国（新興国を含みます。）の株式（ＤＲ（預託証書）を含みます。）を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。各受益証券への投資比率は、通常の状況においては、ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ－グローバル・ストッククラスA受益証券への投資を中心としますが、特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。投資する外国投資信託において、組入外貨建て資産について原則として為替ヘッジ（一部の通貨においては、米ドル売り円買いの為替取引）により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	
主な投資対象	グローバル・ストック　Aコース	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ－グローバル・ストッククラスA受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ－グローバル・ストッククラスA	世界各国（新興国を含みます。）の株式（ＤＲ（預託証書）を含みます。）を主要投資対象とします。
	野村マネー マザーファンド	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	グローバル・ストック　Aコース	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への直接投資は行いません。
	野村マネー マザーファンド	株式への投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋１－１２－１

サポートダイヤル　0120－753104
〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ　http://www.nomura-am.co.jp/

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率				
(設定日)	円	円	%	%	%	%	百万円
2015年12月９日	10,000	－	－	－	－	－	1,157
１期(2016年３月28日)	9,786	0	△2.1	0.0	－	99.0	1,596
２期(2016年９月27日)	10,260	10	4.9	0.0	－	99.1	1,764

＊基準価額の騰落率は分配金込み。
＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
＊当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

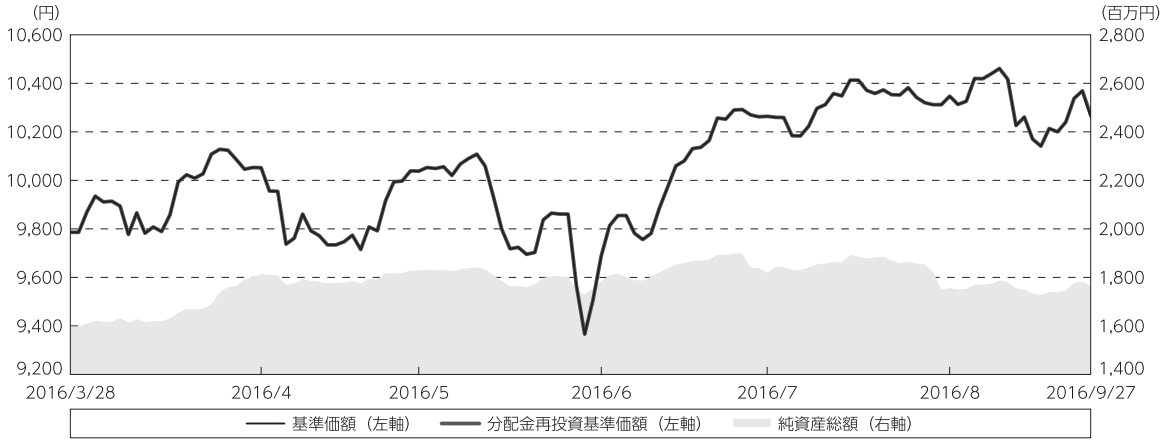
○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率
		騰落率			
(期　首)	円	%	%	%	%
2016年３月28日	9,786	－	0.0	－	99.0
３月末	9,935	1.5	0.0	－	99.0
４月末	10,052	2.7	0.0	－	98.8
５月末	10,038	2.6	0.0	－	99.1
６月末	9,689	△1.0	0.0	－	98.7
７月末	10,264	4.9	0.0	－	99.0
８月末	10,347	5.7	0.0	－	99.1
(期　末)					
2016年９月27日	10,270	4.9	0.0	－	99.1

＊期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期　首：9,786円
期　末：10,260円（既払分配金(税込み)：10円）
騰落率：　4.9%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2016年３月28日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首9,786円から当作成期末には10,260円となりました。

・実質的に投資している世界株式からのキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）
・実質的に投資している世界株式からのインカムゲイン
・為替取引によるコスト（金利差相当分の費用）またはプレミアム（金利差相当分の収益）

○投資環境

世界株式市場は、イギリス国民投票においてEU（欧州連合）離脱が選択されたことなどから、投資家のリスク回避姿勢が強まり下落する場面もありましたが、世界経済の先行き不透明感を背景に、日銀やECB（欧州中央銀行）が緩和的な金融政策を維持するとの期待が高まったことや、FRB（米連邦準備制度理事会）による利上げが緩やかなものになるとの見方が強まったことなどから、当作成期間では値上がりとなりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[グローバル・ストック　Aコース]

［ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ－グローバル・ストック－クラスA］受益証券および［野村マネー マザーファンド］受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする［ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ－グローバル・ストック－クラスA］受益証券への投資比率は、概ね高位を維持しました。

[ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ－グローバル・ストック－クラスA]

主要投資対象である［ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ－グローバル・ストック］のポートフォリオにおける株式等組入比率は、当作成期末現在で、97.9%となりました。同ポートフォリオにおける業種別配分は、当作成期末現在で、情報技術、ヘルスケア、金融などの比率が高めとなりました。国別配分では、米国、日本、イギリスなどの比率が高めとなりました。業種別・国別配分の観点から分散されたポートフォリオの構築を行いました。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

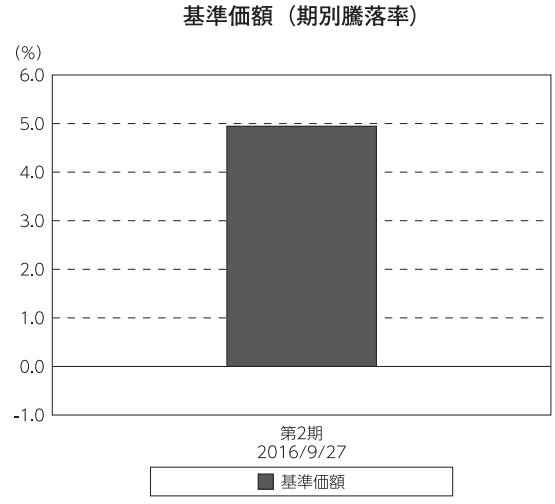
[野村マネー マザーファンド]

残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローン等で運用を行うことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配については、分配原資の範囲内で、基準価額水準等を勘案して、１万口当たり10円といたしました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり・税込み）

項　　目	第２期 2016年３月29日～ 2016年９月27日
当期分配金	10
（対基準価額比率）	0.097%
当期の収益	－
当期の収益以外	10
翌期繰越分配対象額	446

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[グローバル・ストック　Aコース]

［ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ－グローバル・ストック－クラスA］受益証券および［野村マネー マザーファンド］受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする［ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ－グローバル・ストック－クラスA］受益証券への投資比率を高位で維持することを目指します。

[ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ－グローバル・ストック－クラスA]

世界の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行います。ファンドでは、世界経済の成長を取り込み、優れた利益拡大が期待できる先進国のグローバル企業に着目し、運用を行います。

組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。

[野村マネー マザーファンド]

残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行い、あわせて債券現先取引やコール・ローン等で運用を行うことで流動性の確保を図る運用を行う方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○１万口当たりの費用明細

(2016年３月29日～2016年９月27日)

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	54	0.541	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(15)	(0.146)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（販売会社）	(38)	(0.379)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（受託会社）	(2)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) その他費用	0	0.002	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	54	0.543	
期中の平均基準価額は、10,054円です。			

＊期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
＊各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
＊その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
＊各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
＊各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年３月29日～2016年９月27日)

投資信託証券

銘柄		買付 口数	買付 金額	売付 口数	売付 金額
国内	ﾉﾑﾗ・ﾏﾙﾁ・ﾏﾈｰｼﾞｬｰｽﾞ・ﾌｧﾝﾄﾞⅢ－ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾄｯｸｰｸﾗｽA	口 30,671	千円 293,578	口 22,572	千円 220,123

＊金額は受け渡し代金。
＊金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2016年３月29日～2016年９月27日）

利害関係人との取引状況

＜グローバル・ストック　Aコース＞

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
預金	265	265	100.0	275	275	100.0

＜野村マネー マザーファンド＞

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	21,433	1,734	8.1	－	－	－
預金	114,371	114,371	100.0	119,427	119,427	100.0

平均保有割合　0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

（2016年９月27日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)	当期末		
	口数	口数	評価額	比率
	口	口	千円	%
ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ－グローバル・ストック－クラスA	170,158	178,257	1,748,166	99.1
合計	170,158	178,257	1,748,166	99.1

＊比率は、純資産総額に対する評価額の比率。
＊評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
野村マネー マザーファンド	97	97	100

＊口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2016年９月27日現在)

項　　目	当　期　末	
	評　価　額	比　　率
	千円	%
投資信託受益証券	1,748,166	97.7
野村マネー マザーファンド	100	0.0
コール・ローン等、その他	41,540	2.3
投資信託財産総額	1,789,806	100.0

＊金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年９月27日現在)

項　　目	当 期 末
	円
(A) 資産	**1,789,806,903**
コール・ローン等	41,540,494
投資信託受益証券(評価額)	1,748,166,399
野村マネー マザーファンド(評価額)	100,010
(B) 負債	**25,036,085**
未払金	13,612,346
未払収益分配金	1,720,075
未払信託報酬	9,674,641
未払利息	61
その他未払費用	28,962
(C) 純資産総額(A－B)	**1,764,770,818**
元本	1,720,075,811
次期繰越損益金	44,695,007
(D) 受益権総口数	**1,720,075,811口**
１万口当たり基準価額(C／D)	**10,260円**

(注) 期首元本額は1,631,462,533円、期中追加設定元本額は383,040,351円、期中一部解約元本額は294,427,073円、１口当たり純資産額は1.0260円です。

○損益の状況 (2016年３月29日～2016年９月27日)

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	**△　8,678**
支払利息	△　8,678
(B) 有価証券売買損益	**82,392,245**
売買益	94,054,535
売買損	△11,662,290
(C) 信託報酬等	**△ 9,703,603**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**72,679,964**
(E) 前期繰越損益金	**△22,894,593**
(F) 追加信託差損益金	**△ 3,370,289**
(配当等相当額)	(19,257,299)
(売買損益相当額)	(△22,627,588)
(G) 計(D＋E＋F)	**46,415,082**
(H) 収益分配金	**△ 1,720,075**
次期繰越損益金(G＋H)	**44,695,007**
追加信託差損益金	△ 3,370,289
(配当等相当額)	(19,257,302)
(売買損益相当額)	(△22,627,591)
分配準備積立金	57,603,157
繰越損益金	△ 9,537,861

＊損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
＊損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
＊損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）分配金の計算過程（2016年３月29日～2016年９月27日）は以下の通りです。

項目	当期 2016年３月29日～ 2016年９月27日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	19,257,302円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	59,323,232円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	78,580,534円
f. 分配対象収益(１万口当たり)	456円
g. 分配金	1,720,075円
h. 分配金(１万口当たり)	10円

○分配金のお知らせ

１万口当たり分配金（税込み）	10円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合
　分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合
　分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合
　分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2016年９月27日現在）

＜野村マネー マザーファンド＞

下記は、野村マネー マザーファンド全体(19,205,207千口)の内容です。

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債　種類別開示

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					５年以上	２年以上	２年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	1,449,210	1,452,722	7.4	－	－	－	7.4
	(1,449,210)	(1,452,722)	(7.4)	(－)	(－)	(－)	(7.4)
特殊債券(除く金融債)	4,695,000	4,703,887	24.0	－	－	－	24.0
	(4,695,000)	(4,703,887)	(24.0)	(－)	(－)	(－)	(24.0)
金融債券	2,150,000	2,152,456	11.0	－	－	－	11.0
	(2,150,000)	(2,152,456)	(11.0)	(－)	(－)	(－)	(11.0)
普通社債券(含む投資法人債券)	2,000,000	2,005,185	10.2	－	－	－	10.2
	(2,000,000)	(2,005,185)	(10.2)	(－)	(－)	(－)	(10.2)
合計	10,294,210	10,314,251	52.6	－	－	－	52.6
	(10,294,210)	(10,314,251)	(52.6)	(－)	(－)	(－)	(52.6)

＊（ ）内は非上場債で内書きです。
＊組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。
＊金額の単位未満は切り捨て。
＊評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。
＊残存期間が１年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債　銘柄別開示

銘柄	当期末			
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
地方債証券	%	千円	千円	
北海道　公募平成18年度第７回	2.0	1,500	1,502	2016/10/31
北海道　公募平成18年度第10回	1.9	200,000	200,969	2016/12/28
北海道　公募（５年）平成23年度第12回	0.38	5,000	5,006	2017/1/31
北海道　公募（５年）平成23年度第14回	0.35	200,000	200,391	2017/3/23
神奈川県　公募第143回	1.77	100,000	100,409	2016/12/20
大阪府　公募第294回	2.0	12,000	12,001	2016/9/28
大阪府　公募第295回	1.9	1,000	1,001	2016/10/28
大阪府　公募（５年）第77回	0.42	100,000	100,035	2016/10/28
埼玉県　公募（５年）平成23年度第５回	0.41	200,000	200,016	2016/9/29
福岡県　公募平成18年度第３回	1.9	1,000	1,001	2016/10/31
千葉県　公募平成18年度第４回	1.8	8,600	8,611	2016/10/25
群馬県　公募第３回	1.9	9,000	9,025	2016/11/25
大分県　公募平成18年度第１回	1.8	198,000	198,339	2016/10/31
共同発行市場地方債　公募第43回	1.8	4,000	4,005	2016/10/25
共同発行市場地方債　公募第44回	1.8	100,000	100,290	2016/11/25
島根県　公募平成23年度第１回	0.38	2,500	2,501	2016/11/25
熊本県　公募平成18年度第２回	1.8	7,500	7,511	2016/10/27
京都市　公募平成23年度第３回	0.364	4,000	4,000	2016/9/29
横浜市　公募平成18年度第３回	1.87	200,000	200,866	2016/12/20
川崎市　公募（５年）第31回	0.27	2,000	2,002	2017/3/17
北九州市　公募（５年）平成23年度第１回	0.36	7,000	7,000	2016/9/28
広島市　公募平成18年度第１回	1.82	6,000	6,026	2016/12/26
仙台市　公募平成23年度第１回	0.36	59,410	59,467	2017/1/27
さいたま市　公募第４回	1.8	5,000	5,021	2016/12/26
鹿児島県　公募平成18年度第１回	1.9	7,200	7,212	2016/10/31
鹿児島県　公募（５年）平成23年度第１回	0.37	8,500	8,503	2016/10/31
小計		1,449,210	1,452,722	
特殊債券(除く金融債)				
日本高速道路保有・債務返済機構債券　政府保証債第19回	1.8	700,000	700,101	2016/9/29
日本高速道路保有・債務返済機構債券　政府保証債第21回	1.8	125,000	125,405	2016/11/30
銀行等保有株式取得機構債券　政府保証第26回	0.1	350,000	350,155	2017/1/20
新関西国際空港社債　財投機関債第７回	0.217	100,000	100,057	2016/12/20
日本政策投資銀行社債　財投機関債第19回	0.445	300,000	300,335	2016/12/20
地方公共団体金融機構債券（５年）　第９回	0.34	100,000	100,212	2017/4/28
地方公共団体金融機構債券（２年）　第２回	0.1	200,000	200,148	2017/3/28
公営企業債券　第24回財投機関債	1.94	100,000	100,447	2016/12/20
日本政策金融公庫社債　第43回財投機関債	0.101	200,000	200,045	2016/11/18
国際協力銀行債券　第27回財投機関債	1.77	100,000	100,830	2017/3/17
都市再生債券　財投機関債第14回	1.9	100,000	100,890	2017/3/17
福祉医療機構債券　第36回財投機関債	0.167	100,000	100,046	2016/12/20
中部国際空港社債　財投機関債第２回	0.489	1,500,000	1,503,179	2017/2/24
日本学生支援債券　財投機関債第38回	0.1	300,000	300,167	2017/2/20
中日本高速道路社債　第15回	0.931	420,000	421,864	2017/3/17
小計		4,695,000	4,703,887	
金融債券				
商工債券　利付第737回い号	0.45	200,000	200,071	2016/10/27

銘柄	当期末			
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
	%	千円	千円	
金融債券				
商工債券　利付第738回い号	0.45	200,000	200,147	2016/11/25
農林債券　利付第737回い号	0.5	80,000	80,028	2016/10/27
農林債券　利付第738回い号	0.5	170,000	170,133	2016/11/25
農林債券　利付第739回い号	0.5	500,000	500,625	2016/12/27
農林債券　利付第740回い号	0.5	200,000	200,332	2017/1/27
農林債券　利付第742回い号	0.45	200,000	200,446	2017/3/27
しんきん中金債券　利付第263回	0.5	100,000	100,043	2016/10/27
しんきん中金債券　利付第266回	0.45	300,000	300,474	2017/1/27
商工債券　利付（３年）第166回	0.2	100,000	100,031	2016/11/25
商工債券　利付（３年）第171回	0.2	100,000	100,122	2017/4/27
小計		2,150,000	2,152,456	
普通社債券(含む投資法人債券)				
関西電力　第491回	0.527	100,000	100,116	2016/12/20
アサヒグループホールディングス　第１回特定社債間限定同順位特	0.52	200,000	200,074	2016/10/21
みずほコーポレート銀行　第27回特定社債間限定同順位特約付	0.515	500,000	500,172	2016/10/20
三菱東京ＵＦＪ銀行　第129回特定社債間限定同順位特約付	0.465	100,000	100,034	2016/10/20
三菱東京ＵＦＪ銀行　第148回特定社債間限定同順位特約付	0.195	100,000	100,019	2016/10/31
三井住友銀行　第55回社債間限定同順位特約付	0.47	100,000	100,034	2016/10/20
三菱ＵＦＪリース　第15回社債間限定同順位特約付	0.66	400,000	400,484	2016/12/14
三菱ＵＦＪリース　第17回社債間限定同順位特約付	0.578	100,000	100,233	2017/2/28
小田急電鉄　第64回社債間限定同順位特約付	0.21	100,000	100,065	2017/1/25
東日本旅客鉄道　第５回	3.3	300,000	303,949	2017/2/25
小計		2,000,000	2,005,185	
合計		10,294,210	10,314,251	

＊額面・評価額の単位未満は切り捨て。

国内その他有価証券

区分	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
コマーシャル・ペーパー	1,199,984	6.1

＊比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。
＊金額の単位未満は切り捨て。

野村マネー マザーファンド

運用報告書

第14期（決算日2016年８月19日）

作成対象期間（2015年８月20日～2016年８月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の公社債等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。

野村アセットマネジメント
東京都中央区日本橋１-12-１

http://www.nomura-am.co.jp/

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
		期中騰落率			
	円	%	%	%	百万円
10期(2012年８月20日)	10,181	0.1	100.7	－	2,216
11期(2013年８月19日)	10,191	0.1	80.9	－	5,297
12期(2014年８月19日)	10,199	0.1	59.7	－	8,648
13期(2015年８月19日)	10,206	0.1	44.7	－	22,034
14期(2016年８月19日)	10,211	0.0	68.6	－	19,722

＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
＊当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

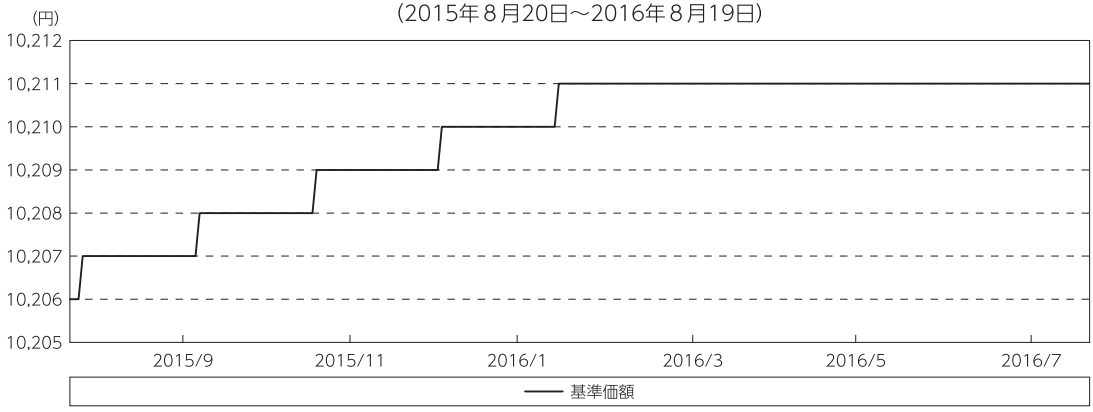
年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率
		騰落率		
(期　首)	円	%	%	%
2015年８月19日	10,206	－	44.7	－
８月末	10,207	0.0	48.6	－
９月末	10,207	0.0	43.6	－
10月末	10,208	0.0	44.4	－
11月末	10,209	0.0	48.8	－
12月末	10,209	0.0	48.5	－
2016年１月末	10,210	0.0	51.8	－
２月末	10,211	0.0	49.1	－
３月末	10,211	0.0	40.8	－
４月末	10,211	0.0	39.9	－
５月末	10,211	0.0	62.4	－
６月末	10,211	0.0	58.0	－
７月末	10,211	0.0	65.1	－
(期　末) 2016年８月19日	10,211	0.0	68.6	－

＊騰落率は期首比です。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移

【基準価額等の推移】
(2015年８月20日～2016年８月19日)



○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券等からのインカムゲイン（利息収入）。

○投資環境

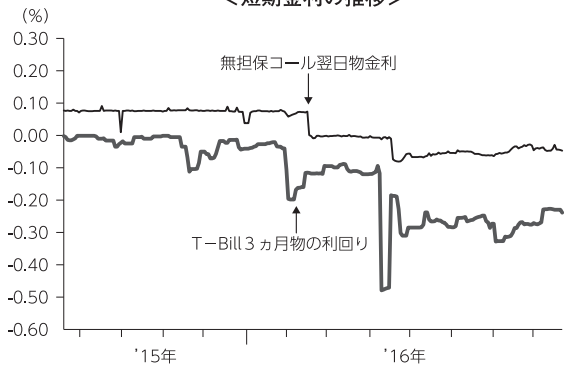
国内経済は、足許の企業収益に弱さがみられるものの、企業収益の水準としては依然として高水準にある事や雇用環境の改善などを受け、基調としては緩やかな回復を続けました。しかしながら、新興国を中心とした海外経済には弱さが見られ、また個人消費の不振が長引く中で物価見通しについても低下するなど、国内経済の下押しリスクがより認識されるようになりました。

このような中、日本銀行は「量的・質的金融緩和」を継続し、2016年１月の金融政策決定会合において「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を決定するなど、一層の金融緩和を図りました。

・無担保コール翌日物金利の推移

2016年２月半ば頃まで概ね0.07％台で推移しました。日本銀行当座預金の一部へのマイナス金利の適用が開始された２月16日以降は、概ねゼロ％近傍のマイナス圏で推移しました。無担保コール取引による資金の運用ニーズが高まった４月18日以降、そのマイナス幅は深まりました。

＜短期金利の推移＞



・T-Bill（国庫短期証券）３ヵ月物の利回りの推移

日本銀行による買入や海外からの資金流入に伴う需給ひっ迫などにより、期を通じて利回りはマイナス圏で推移しました。日本銀行がマイナス金利導入を決定した2016年１月末以降、利回りは低下し、４月以降についてはマイナス幅が一段と深まりました。

○当ファンドのポートフォリオ

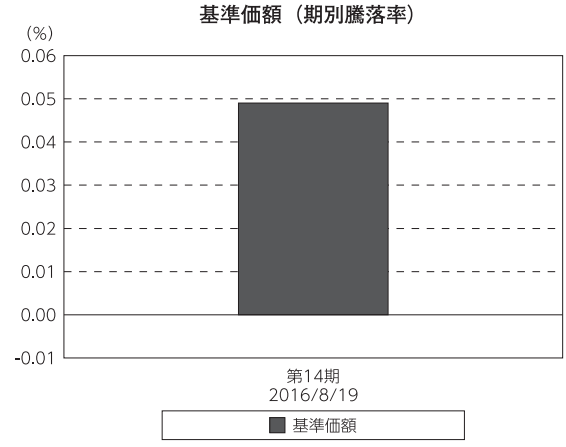
（１）残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせて債券現先取引やコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図るという方針のもと、運用してまいりました。

（２）今期の運用につきましては、残存期間の短い高格付けの公社債等によってポートフォリオを構築し、流動性に関しては、債券現先取引やコール・ローン等により運用してまいりました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

今後も、残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせて債券現先取引やコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用してまいります。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○１万口当たりの費用明細

(2015年８月20日～2016年８月19日)

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) その他費用	0	0.001	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（その他）	(0)	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合計	0	0.001	
期中の平均基準価額は、10,209円です。			

＊各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
＊各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年８月20日～2016年８月19日)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	42,008,214	38,608,278 (4,580,000)
	地方債証券	8,739,283	－ (7,094,300)
	特殊債券	18,846,302	－ (15,866,000)
	社債券（投資法人債券を含む）	3,709,487	－ (3,400,000)

＊金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）
＊単位未満は切り捨て。
＊（ ）内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
＊社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

その他有価証券

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	コマーシャル・ペーパー	5,898,732	－ (7,200,000)

＊金額は受け渡し代金。
＊単位未満は切り捨て。
＊（ ）内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

（2015年８月20日～2016年８月19日）

利害関係人との取引状況

区　　分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	34,695	4,630	13.3	－	－	－
預金	231,734	231,734	100.0	231,734	231,734	100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

（2016年８月19日現在）

国内公社債

（A）国内（邦貨建）公社債　種類別開示

区　　分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					５年以上	２年以上	２年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	2,898,010	2,904,779	14.7	－	－	－	14.7
	(2,898,010)	(2,904,779)	(14.7)	(－)	(－)	(－)	(14.7)
特殊債券（除く金融債）	5,325,000	5,333,466	27.0	－	－	－	27.0
	(5,325,000)	(5,333,466)	(27.0)	(－)	(－)	(－)	(27.0)
金融債券	3,780,000	3,783,502	19.2	－	－	－	19.2
	(3,780,000)	(3,783,502)	(19.2)	(－)	(－)	(－)	(19.2)
普通社債券（含む投資法人債券）	1,500,000	1,501,704	7.6	－	－	－	7.6
	(1,500,000)	(1,501,704)	(7.6)	(－)	(－)	(－)	(7.6)
合　　計	13,503,010	13,523,452	68.6	－	－	－	68.6
	(13,503,010)	(13,523,452)	(68.6)	(－)	(－)	(－)	(68.6)

＊（ ）内は非上場債で内書きです。
＊組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
＊金額の単位未満は切り捨て。
＊評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。
＊残存期間が１年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債　銘柄別開示

銘柄	当期末			
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
地方債証券	%	千円	千円	
東京都　公募第637回	1.81	200,000	200,273	2016/9/20
東京都　公募第638回	1.9	600,000	600,929	2016/9/20
北海道　公募平成18年度第７回	2.0	1,500	1,505	2016/10/31
北海道　公募平成18年度第10回	1.9	200,000	201,375	2016/12/28
北海道　公募（５年）平成23年度第12回	0.38	5,000	5,007	2017/1/31
北海道　公募（５年）平成23年度第14回	0.35	200,000	200,477	2017/3/23
神奈川県　公募第143回	1.77	100,000	100,596	2016/12/20
神奈川県　公募（５年）第49回	0.37	101,700	101,728	2016/9/20
大阪府　公募第294回	2.0	12,000	12,024	2016/9/28
大阪府　公募第295回	1.9	1,000	1,003	2016/10/28
大阪府　公募（５年）第77回	0.42	100,000	100,071	2016/10/28
兵庫県　公募平成18年度第８回	2.1	200,000	200,060	2016/8/24
埼玉県　公募（５年）平成23年度第５回	0.41	200,000	200,098	2016/9/29
福岡県　公募平成18年度第３回	1.9	1,000	1,003	2016/10/31
千葉県　公募平成18年度第４回	1.8	8,600	8,626	2016/10/25
群馬県　公募第３回	1.9	9,000	9,042	2016/11/25
大分県　公募平成18年度第１回	1.8	198,000	198,709	2016/10/31
共同発行市場地方債　公募第41回	2.0	6,000	6,001	2016/8/25
共同発行市場地方債　公募第43回	1.8	4,000	4,012	2016/10/25
共同発行市場地方債　公募第44回	1.8	100,000	100,476	2016/11/25
島根県　公募平成23年度第１回	0.38	2,500	2,502	2016/11/25
熊本県　公募平成18年度第２回	1.8	7,500	7,524	2016/10/27
名古屋市　公募第456回	1.82	16,000	16,024	2016/9/20
京都市　公募平成23年度第３回	0.364	4,000	4,001	2016/9/29
横浜市　公募平成18年度第３回	1.87	200,000	201,260	2016/12/20
札幌市　公募（５年）平成23年度第５回	0.4	12,900	12,903	2016/9/20
川崎市　公募（５年）第29回	0.36	12,200	12,203	2016/9/20
川崎市　公募（５年）第31回	0.27	2,000	2,002	2017/3/17
北九州市　公募（５年）平成23年度第１回	0.36	7,000	7,002	2016/9/28
福岡市　公募平成23年度第３回	0.39	300,000	300,041	2016/8/26
広島市　公募平成18年度第１回	1.82	6,000	6,037	2016/12/26
仙台市　公募平成23年度第１回	0.36	59,410	59,484	2017/1/27
さいたま市　公募第４回	1.8	5,000	5,030	2016/12/26
鹿児島県　公募平成18年度第１回	1.9	7,200	7,226	2016/10/31
鹿児島県　公募（５年）平成23年度第１回	0.37	8,500	8,505	2016/10/31
小計		2,898,010	2,904,779	
特殊債券(除く金融債)				
政保　地方公共団体金融機構債券（４年）　第２回	0.13	200,000	200,017	2016/8/30
日本政策投資銀行債券　政府保証第13回	2.0	290,000	290,093	2016/8/25
日本高速道路保有・債務返済機構債券　政府保証債第17回	2.0	100,000	100,067	2016/8/31
日本高速道路保有・債務返済機構債券　政府保証債第19回	1.8	700,000	701,332	2016/9/29
日本高速道路保有・債務返済機構債券　政府保証債第21回	1.8	125,000	125,645	2016/11/30
日本政策投資銀行社債　財投機関債第19回	0.445	300,000	300,482	2016/12/20
日本政策投資銀行債券　財投機関債第27回	1.98	100,000	100,172	2016/9/20
日本高速道路保有・債務返済機構債券　財投機関債第15回	2.05	100,000	100,177	2016/9/20
地方公共団体金融機構債券（５年）　第９回	0.34	100,000	100,251	2017/4/28

銘柄	当期末			
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
特殊債券(除く金融債)	%	千円	千円	
地方公共団体金融機構債券（２年）　第２回	0.1	200,000	200,179	2017/３/28
公営企業債券　第24回財投機関債	1.94	100,000	100,650	2016/12/20
首都高速道路　第８回	0.439	140,000	140,048	2016/９/20
日本政策金融公庫社債　第20回財投機関債	0.471	900,000	900,378	2016/９/20
日本政策金融公庫社債　第43回財投機関債	0.101	200,000	200,076	2016/11/18
関西国際空港社債　財投機関債第31回	0.504	70,000	70,030	2016/９/20
中部国際空港社債　財投機関債第２回	0.489	1,300,000	1,303,478	2017/２/24
日本学生支援債券　財投機関債第38回	0.1	300,000	300,206	2017/２/20
鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券　財投機関債第10回	1.99	100,000	100,176	2016/９/20
小計		5,325,000	5,333,466	
金融債券				
商工債券　利付第736回い号	0.45	300,000	300,133	2016/９/27
商工債券　利付第737回い号	0.45	200,000	200,156	2016/10/27
商工債券　利付第738回い号	0.45	200,000	200,239	2016/11/25
農林債券　利付第735回い号	0.45	150,000	150,012	2016/８/26
農林債券　利付第736回い号	0.5	750,000	750,407	2016/９/27
農林債券　利付第737回い号	0.5	80,000	80,063	2016/10/27
農林債券　利付第739回い号	0.5	500,000	500,885	2016/12/27
農林債券　利付第742回い号	0.45	200,000	200,540	2017/３/27
しんきん中金債券　利付第261回	0.45	500,000	500,073	2016/８/26
しんきん中金債券　利付第262回	0.45	100,000	100,045	2016/９/27
しんきん中金債券　利付第263回	0.5	100,000	100,093	2016/10/27
しんきん中金債券　利付第266回	0.45	300,000	300,618	2017/１/27
商工債券　利付（３年）第164回	0.2	200,000	200,036	2016/９/27
商工債券　利付（３年）第166回	0.2	100,000	100,052	2016/11/25
商工債券　利付（３年）第171回	0.2	100,000	100,142	2017/４/27
小計		3,780,000	3,783,502	
普通社債券(含む投資法人債券)				
アサヒグループホールディングス　第１回特定社債間限定同順位特	0.52	200,000	200,181	2016/10/21
みずほコーポレート銀行　第27回特定社債間限定同順位特約付	0.515	500,000	500,431	2016/10/20
三菱東京ＵＦＪ銀行　第129回特定社債間限定同順位特約付	0.465	100,000	100,078	2016/10/20
三菱東京ＵＦＪ銀行　第148回特定社債間限定同順位特約付	0.195	100,000	100,041	2016/10/31
三井住友銀行　第55回社債間限定同順位特約付	0.47	100,000	100,083	2016/10/20
トヨタファイナンス　第23回社債間限定同等特約付	1.97	100,000	100,166	2016/９/20
三菱ＵＦＪリース　第15回社債間限定同順位特約付	0.66	400,000	400,720	2016/12/14
小計		1,500,000	1,501,704	
合計		13,503,010	13,523,452	

＊額面・評価額の単位未満は切り捨て。

国内その他有価証券

区分	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
コマーシャル・ペーパー	1,199,980	6.1

＊比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
＊金額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2016年８月19日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	13,523,452	65.9
その他有価証券	1,199,980	5.8
コール・ローン等、その他	5,800,725	28.3
投資信託財産総額	20,524,157	100.0

＊金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年８月19日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	20,524,157,958
コール・ローン等	5,763,236,241
公社債(評価額)	13,523,452,183
その他有価証券	1,199,980,051
未収利息	16,503,055
前払費用	20,986,428
(B) 負債	801,532,052
未払金	801,524,000
未払利息	8,052
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	19,722,625,906
元本	19,315,765,955
次期繰越損益金	406,859,951
(D) 受益権総口数	19,315,765,955口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	10,211円

(注) 期首元本額は21,588,342,274円、期中追加設定元本額は3,803,787,310円、期中一部解約元本額は6,076,363,629円、１口当たり純資産額は1.0211円です。

○損益の状況 (2015年８月20日～2016年８月19日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	92,619,318
受取利息	92,152,370
その他収益金	1,948,259
支払利息	△ 1,481,311
(B) 有価証券売買損益	△ 83,175,377
売買益	14,438
売買損	△ 83,189,815
(C) 保管費用等	△ 214,563
(D) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	9,229,378
(E) 前期繰越損益金	445,681,696
(F) 追加信託差損益金	79,665,282
(G) 解約差損益金	△127,716,405
(H) 計(Ｄ＋Ｅ＋Ｆ＋Ｇ)	406,859,951
次期繰越損益金(Ｈ)	406,859,951

＊損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
＊損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
＊損益の状況の中で**(G)解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末 元本額
	円
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド30 (非課税適格機関投資家専用)	5,423,785,404
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド50 (適格機関投資家転売制限付)	4,206,288,588
野村日経225ターゲット (公社債運用移行型) Dプライス (適格機関投資家専用)	4,181,906,577
野村日経225ターゲット (公社債運用移行型) Zプライス (適格機関投資家専用)	2,296,160,091
日本株インカムプラスα (公社債運用移行型) 1305 (適格機関投資家転売制限付)	1,186,053,936
野村DC運用戦略ファンド	379,067,282
ネクストコア	343,183,624
野村日本ブランド株投資 (マネープールファンド) 年2回決算型	317,657,897

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村世界高金利通貨投信	151,953,753
バンクローンファンド (為替ヘッジあり) 2015-06	146,986,772
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信 (マネープールファンド) 年2回決算型	113,781,191
バンクローンファンド (為替ヘッジあり) 2014-09	98,039,216
ノムラ・アジア・シリーズ (マネープール・ファンド)	84,639,967
野村米国ハイ・イールド債券投信 (マネープールファンド) 年2回決算型	49,578,893
野村高金利国際機関債投信 (毎月分配型)	49,354,623
野村新エマージング債券投信 (マネープールファンド) 年2回決算型	47,082,117

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村ピクテ・ジェネリック&ゲノム　マネープール・ファンド	33,758,750
野村新中国株投資 マネープール・ファンド	17,198,352
野村世界業種別投資シリーズ(マネープール・ファンド)	10,016,716
米国変動好金利ファンド　Aコース	8,829,589
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（マネープールファンド）年2回決算型	8,788,959
野村グローバルCB投信（マネープールファンド）年2回決算型	6,157,226
野村新興国消費関連株投信　マネープール・ファンド	5,393,879
野村DC運用戦略ファンドM	4,553,821
野村新米国ハイ・イールド債券投信（マネープールファンド）年2回決算型	4,315,818
コインの未来（毎月分配型）	3,965,894
野村アフリカ株投資 マネープール・ファンド	3,607,923
野村・グリーン・テクノロジー　マネープール・ファンド	1,511,406
コインの未来（年2回分配型）	991,474
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型	984,834
野村グローバルCB投信（円コース）毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信（資源国通貨コース）毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信（アジア通貨コース）毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信（円コース）年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信（資源国通貨コース）年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信（アジア通貨コース）年2回決算型	984,543
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルレアルコース）毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルレアルコース）年2回決算型	984,252
野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型	983,768
ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型	983,672
野村テンプルトン・トータル・リターン Aコース	983,381
野村テンプルトン・トータル・リターン Cコース	983,381
野村テンプルトン・トータル・リターン Dコース	983,381
野村グローバル高配当株プレミアム（円コース）毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム（円コース）年2回決算型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	983,091
ノムラ・アジア・コレクション（短期アジア現地通貨建て債券　Aコース）	982,995
野村アジアハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信（アジア通貨セレクトコース）毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信（アジア通貨セレクトコース）年2回決算型	982,898
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（欧州通貨コース）	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（円コース）	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（豪ドルコース）	982,609
野村日本ブランド株投資（円コース）毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型	982,609

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村日本ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型	982,609
野村日本ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型	982,609
野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,609
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,609
野村新世界高金利通貨投信	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルレアルコース）毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルレアルコース）年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資（豪ドルコース）毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資（ブラジルレアルコース）毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資（円コース）年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資（豪ドルコース）年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資（ブラジルレアルコース）年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資（トルコリラコース）年2回決算型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルレアルコース）毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルレアルコース）年2回決算型	982,608
野村PIMCO・グローバル・アドバンテージ債券投信　Aコース	982,608
野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信（ブラジルレアルコース）毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信（ブラジルレアルコース）年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型	982,608
野村アジアCB投信（毎月分配型）	982,608
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム（円コース）毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム（円コース）年2回決算型	982,608
野村グローバルREITプレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資（トルコリラコース）毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（円コース）毎月分配型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型	982,607
第12回 野村短期公社債ファンド	982,607
野村日本高配当株プレミアム（円コース）毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム（円コース）年2回決算型	982,415
野村日本高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,415
野村高配当インフラ関連株プレミアム（円コース）毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム（円コース）年2回決算型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,029
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547
野村通貨選択日本株投信（米ドルコース）毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信（豪ドルコース）毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信（ブラジルレアルコース）毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信（メキシコペソコース）毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信（インドルピーコース）毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信（米ドルコース）年2回決算型	981,451
野村通貨選択日本株投信（豪ドルコース）年2回決算型	981,451
野村通貨選択日本株投信（ブラジルレアルコース）年2回決算型	981,451
野村通貨選択日本株投信（メキシコペソコース）年2回決算型	981,451
野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	981,451

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	981,451
ノムラ THE USA Aコース	981,258
ノムラ THE USA Bコース	981,258
米国変動好金利ファンド Bコース	981,066
野村グローバルボンド投信 Bコース	980,489
野村グローバルボンド投信 Dコース	980,489
野村グローバルボンド投信 Fコース	980,489
野村高配当インフラ関連株ファンド（米ドルコース）毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド（通貨セレクトコース）毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド（米ドルコース）年2回決算型	980,297
ノムラ THE ASIA Bコース	979,912
グローバル・ストック Bコース	979,528
グローバル・ストック Dコース	979,528
野村通貨選択日本株投信（トルコリラコース）毎月分配型	588,871
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401
野村通貨選択日本株投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型	294,436
野村通貨選択日本株投信（インドルピーコース）年2回決算型	294,436
野村通貨選択日本株投信（トルコリラコース）年2回決算型	196,925
野村通貨選択日本株投信（中国元コース）毎月分配型	196,291
野村通貨選択日本株投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型	196,291
野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	98,262
野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型	98,261
野村日本ブランド株投資（南アフリカランドコース）毎月分配型	98,261
野村新米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	98,261
野村新米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）毎月分配型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（円コース）年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型	98,261
野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型	98,261
野村テンプルトン・トータル・リターン Bコース	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	98,261
第1回 野村短期公社債ファンド	98,261
第2回 野村短期公社債ファンド	98,261
第3回 野村短期公社債ファンド	98,261
第4回 野村短期公社債ファンド	98,261
第5回 野村短期公社債ファンド	98,261
第6回 野村短期公社債ファンド	98,261
第7回 野村短期公社債ファンド	98,261
第8回 野村短期公社債ファンド	98,261
第11回 野村短期公社債ファンド	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型	98,260
野村日本ブランド株投資（南アフリカランドコース）年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型	98,260

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型	98,260
野村PIMCO・グローバル・アドバンテージ債券投信 Bコース	98,260
野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型	98,260
ノムラ・アジア・コレクション（短期アジア現地通貨建て債券 Bコース）	98,260
第9回 野村短期公社債ファンド	98,260
第10回 野村短期公社債ファンド	98,260
野村通貨選択日本株投信（中国元コース）年2回決算型	98,146
ノムラ THE EUROPE Aコース	98,117
ノムラ THE EUROPE Bコース	98,117
野村グローバルボンド投信 Aコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Cコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Eコース	98,049
ノムラ THE ASIA Aコース	97,992
グローバル・ストック Aコース	97,953
グローバル・ストック Cコース	97,953
野村通貨選択日本株投信（ロシアルーブルコース）毎月分配型	48,092
野村通貨選択日本株投信（ロシアルーブルコース）年2回決算型	13,741
ノムラ新興国債券ファンズ（野村SMA向け）	10,000
野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）年2回決算型	9,826
野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型	9,826
野村DCテンプルトン・トータル・リターン Aコース	9,818
野村DCテンプルトン・トータル・リターン Bコース	9,818
野村日本ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資（メキシコペソコース）毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型	9,809
野村日本ブランド株投資（メキシコペソコース）年2回決算型	9,809
野村アジアハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型	9,808
野村アジアハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型	9,808
野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型	9,807
野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（米ドルコース）毎月分配型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（米ドルコース）年2回決算型	9,807
野村新米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型	9,805
野村高配当インフラ関連株ファンド（円コース）毎月分配型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド（円コース）年2回決算型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド（通貨セレクトコース）年2回決算型	9,803
野村新興国高配当株トリプルウイング ブラジルレアル毎月分配型	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド（円コース）	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド（米ドルコース）	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド（世界通貨分散コース）	9,803
ノムラ新興国債券ファンズ（野村SMA・EW向け）	9,801
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド（野村SMA・EW向け）	9,801
野村通貨選択日本株投信（ユーロコース）年2回決算型	4,908
野村高金利国際機関債投信（年2回決算型）	1,967
野村通貨選択日本株投信（ユーロコース）毎月分配型	1,963

○お知らせ

該当事項はございません。

＜お申し込み時の留意点＞

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

（2016年9月27日現在）

年　月	日
2016年９月	－
10月	－
11月	1、11、24
12月	26、27

※2016年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。
したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。
なお、弊社ホームページ（http://www.nomura-am.co.jp/）にも掲載いたしております。